



# ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和8年3月3日  
文責：校長 梅田 幸博

## 「お・は・し・も」

2月初旬に火災避難訓練を実施しました。

まず、訓練の前に各教室で火災が発生した時に心がけることなどの事前学習を行いました。その後「非常ベル」の音がなり、訓練が始まりました。今回は、消防署の方にも来ていただき、訓練の様子を見ていただきました。私は、避難場所で子どもたちの様子を見ました。子どもたちは、避難するときの合言葉「お・は・し・も」をしっかりと守り、安全に避難しました。消防署の方からも「短い時間で避難ができていた。」とお褒めの言葉もいただきました。その後、消火器の使い方（合言葉「ピ・ノ・キ・オ」）を教えていただきました。災害はいつ起こるか分かりません。起こった時に、とにかく「命を守ること」が大切です。今後も命を守るために、繰り返し訓練を行っていきます。ご家庭でも、災害についての話をしていただけると幸いです。



## 地域に学ぶ

2月2日～6日に、3年生は、総合的な学習の時間にゲストティーチャーや地域の皆様、保護者の皆様に協力していただき、味噌づくりを行いました。3年生は、地域の「大豆」について学習を進めてきました。そして、嘉島町で育てている大豆「フクユタカ」を実際に育て、収穫をし、今回の味噌づくりに挑戦しました。「大豆がどのようにして味噌に変身するのか」子どもたちにとっては、素朴な疑問だったのではないかと思います。その疑問について、話を聞いたり、実際に姿を変えていく大豆を見ることでその疑問が解決していきました。6日には、出来上がった味噌を「おいしい」と言って食べている子どもたちの姿や笑顔あふれる子どもたちの表情が印象的でした。今回、味噌づくりや「大豆」の学習にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 演説及び選挙

2月20日（金）に、次年度の運営委員を決める「立会演説会」と「選挙」を行いました。「運営委員」とは、子どもたちが行う委員会活動の一つで、児童会の意見を取りまとめたり集会を運営したりする役割です。子どもたちが主体的に企画して行う活動の「中心」となるため、この委員会だけは、立候補及び選挙という形をとっています。

当日は、5年生14名・4年生12名・合計26名が、学校を良くしたいという気持ちを持って、堂々とした態度で演説をしました。立候補者は、「あいさつを良くしたい」「みんなが仲の良い学校にしたい」「みんなが楽しいと感じる学校にしたい」等々、自分の考えを聞いている人がわかるようにまとめ、みんなに伝えました。子どもたちの演説は、とても素晴らしかったです。

今回、4・5年生、それぞれ6名ずつが選ばれました。選ばれた人は、演説で伝えたことの実現に向け努力してほしいと思います。また、残念ながら選ばれなかった人も立候補した勇気がすばらしいと思いますし、「こんな嘉島西小に」という思いをもって頑張してほしいと思います。

